

指定放送大学科目の成績が F 評価の場合 (卒業要件不満足)

成績評価の結果、卒業要件が「不満足」の場合は、科目を受講した学期の次学期に限り、再度「卒業要件」を満たす機会があります。

通信指導問題 (レポート) の未提出または不合格の場合

この場合は、「指定放送大学科目の履修申請から成績通知までの流れ」の手順 3. (p. 63 参照) から学習を進めることになります。

放送大学では、科目を受講した学期 (第 2 学期: 本学では後学期に相当します) の通信指導問題が未提出の場合、または提出して不合格の場合には、次学期 (翌年 1 学期: 本学では翌年度前学期に相当します) に限り、改めて通信指導問題を提出することができ、合格すればその学期に限り単位認定試験 (再試験) を受験することができます。

この場合、履修申請手続きは特に必要ありません。通信指導問題の再提出対象者には放送大学から直接学生住所宛に通信指導問題が郵送されます (翌年の 4 月下旬～5 月上旬) ので、指定された期日までに直接放送大学 (千葉県) へ提出してください。

また、通信指導問題に合格した場合には放送大学から単位認定試験の受験票が直接自宅宛に郵送されます (7 月上旬～中旬)。日時・教室などは受験票と異なる場合がありますので、事前に学生ポータルや教務課のホームページなどをよく確認してください。

なお、通信指導問題を再度提出して不合格となった場合、または通信指導問題を提出しなかった場合は単位認定試験 (再試験) の受験資格はなくなりますので、翌年度改めて科目の履修申請から行う必要があります (この場合、受講料は本人負担)。

単位認定試験を受けなかった場合

この場合は、「指定放送大学科目の履修申請から成績通知までの流れ」の手順 3. (p.63 参照) まで終了していますので、あとは単位認定試験 (再試験) を受験してください。

放送大学では、科目を受講した学期 (第 2 学期: 本学では後学期に相当します) に何らかの理由で単位認定試験を受験できなかった場合には、次学期 (翌年 1 学期: 本学では翌年度前学期に相当します) に限り、単位認定試験 (再試験) を受験することができます。

受験対象者には、放送大学から受験票が自宅宛に送付されます (7 月上旬～中旬)。日時・教室などは受験票と異なる場合がありますので、学生ポータルや教務課ホームページなどをよく確認してください。

なお、この単位認定試験 (再試験) を受験しなかった場合は、卒業要件を満たしたことはありませんので、翌年度改めて科目の履修申請から行う必要があります (この場合、受講料は本人負担)。

指定放送大学科目の成績が D 評価の場合 (単位未修得)

D 評価を取得した場合、指定放送大学科目の卒業要件は満たしていますが、単位は修得できていません。単位の修得を希望する場合は、科目を受講した学期の次学期 (翌年 1 学期: 本学では翌年度前学期に相当します) に限り、単位認定試験 (再試験) を受験することができます。

受験対象者には、放送大学から受験票が自宅宛に送付されます (7 月上旬～中旬)。日時・教室などは受験票と異なる場合がありますので、学生ポータルや教務課ホームページなどをよく確認してください。

単位認定試験に合格し、修得した指定放送大学の単位は、本学の修学基礎教育課程・人間形成基礎科目の「生涯学習」の単位として認定されます。

なお、この単位認定試験 (再試験) を受験しなかった場合、また不合格となった場合で、指定放送大学科目の単位修得を希望する場合には、翌年度改めて科目の履修申請から行う必要があります (この場合、受講料は本人負担)。